

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月27日

上場会社名 モーニングスター株式会社

上場取引所 東

コード番号 4765 URL <http://www.morningstar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久

TEL 03-6229-0810

四半期報告書提出予定日 平成26年2月5日

配当支払開始予定日 未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け 当社ウェブサイトにて決算説明会の動画掲載予定

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,823	45.3	702	46.0	765	38.7	448	36.2
25年3月期第3四半期	1,943	22.1	481	19.0	552	14.0	329	23.5

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 466百万円 (38.0%) 25年3月期第3四半期 338百万円 (26.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	5.45	—
25年3月期第3四半期	4.01	—

当社は、平成25年7月1日付で株式1株につき300株の株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定し、記載しております。
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	8,274	7,890	95.3	95.92
25年3月期	8,363	7,801	92.1	93.63

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 7,859百万円 25年3月期 7,700百万円

当社は、平成25年7月1日付で株式1株につき300株の株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定し、記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.33	3.33
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月1日付で株式1株につき300株の株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり配当金を算定し、記載しております。
平成25年3月期における分割前の1株当たり期末配当金は1.000円であります。
平成26年3月期の期末における配当予想額は現時点で未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予定につきましては、現時点で合理的な見通しを立てることが困難なため、未定であります。
今後予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

当社グループは、有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法について、従来、定率法(ただし、一部の海外連結子会社は定額法)を採用していましたが、親会社の連結決算上の会計処理と統一するため、当第1四半期連結会計期間から定額法に変更しております。これらの変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	83,973,600 株	25年3月期	83,973,600 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,735,200 株	25年3月期	1,735,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	82,238,400 株	25年3月期3Q	82,071,624 株

当社は、平成25年7月1日付で株式1株につき300株の株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数、期中平均株式数(四半期累計)を算定し、記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成26年3月期末の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。業績予想につきましては、今後予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	8
(株主資本等関係)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）の連結業績は、売上高が前年同四半期（平成24年4月1日～平成24年12月31日）の1,943百万円から880百万円（45.3%）の増収となる2,823百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の1,019百万円から438百万円（43.0%）増加し1,458百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の442百万円から220百万円（49.7%）増加し662百万円となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の481百万円から221百万円（46.0%）の増益となる702百万円となりました。

営業外損益が、前年同四半期と比べ、純額で7百万円減少した結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の552百万円から213百万円（38.7%）の増益となる765百万円となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は前年同四半期の329百万円から119百万円（36.2%）の増益となる448百万円となりました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第3四半期連結累計期間 平成24年4月1日から 平成24年12月31日まで		当第3四半期連結累計期間 平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
サービス別売上高					
ファイナンシャル・サービス事業					
コンサルティング	399,204	20.5	465,932	16.5	16.7
データ・ソリューション	976,215	50.2	1,111,153	39.3	13.8
メディア・ソリューション	319,639	16.5	472,355	16.7	47.8
計	1,695,060	87.2	2,049,440	72.6	20.9
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	248,551	12.8	774,351	27.4	211.5
計	248,551	12.8	774,351	27.4	211.5
連結売上高	1,943,611	100.0	2,823,792	100.0	45.3

1) ファイナンシャル・サービス事業

・コンサルティング

資産運用セミナー、IRセミナーの集客が好調に推移し、売上も増加いたしました。また、上海サーチナ（新秦商務諮詢（上海）有限公司）の中国リサーチ事業の連結期間が前年同四半期の3ヶ月間から9ヶ月間となったことも加わり、コンサルティングの売上高は、前年同四半期の399百万円から66百万円（16.7%）の増収となる465百万円となりました。

・データ・ソリューション

タブレット端末による情報提供を中心にファンド・データの売上が増加いたしました。また、SBIサーチナ株式会社の中国市場データ提供の連結期間が前年同四半期の3ヶ月間から9ヶ月間になったことも加わり、データ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の976百万円から134百万円（13.8%）の増収となる1,111百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ページビューの拡大などによりウェブ広告が大幅に増加いたしました。また、SBIサーチナ株式会社のウェブ広告の連結期間が前年同四半期の3ヶ月間から9ヶ月間となったことも加わり、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期の319百万円から152百万円（47.8%）の増収となる472百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社の投資委託者報酬の連結期間が前年同四半期の3ヶ月間から9ヶ月間となったこと、また、投資委託者報酬自体が大幅に増加したことから、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の248百万円から525百万円(3.1倍)の増収となる774百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,695百万円から354百万円(20.9%)の増収となる2,049百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の434百万円から151百万円(34.8%)の増益となる585百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の248百万円から525百万円(3.1倍)の増収となる774百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の46百万円から69百万円(2.5倍)の増益となる116百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して88百万円減少し、8,274百万円となりました。

これは主として、流動資産が前連結会計年度末と比較して191百万円減少し、6,774百万円となった一方、固定資産が前連結会計年度末と比較して102百万円増加し1,500百万円となったことによるものであります。

流動資産の減少は、主として配当金の支払を274百万円行なったことなどにより、現金及び預金が208百万円減少したことによるものであります。

固定資産の増加は、主として子会社SBIサーチナ株式会社の株式を追加取得し、同社を完全子会社としたことに伴い、のれんが89百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して178百万円減少し、384百万円となりました。

主として、法人税等の支払のタイミングにより、未払法人税等が81百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結累計期間に448百万円の四半期純利益が計上され、274百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が172百万円増加いたしました。

また、子会社SBIサーチナ株式会社を完全子会社としたことに伴い、少数株主持分が98百万円減少いたしました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して89百万円増加し、7,890百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

4. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)に記載のとおりであります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,100,150	1,891,158
売掛金	507,885	510,382
有価証券	4,279,315	4,279,347
たな卸資産	※1 5,278	※1 9,997
繰延税金資産	23,256	15,607
その他	49,480	67,600
貸倒引当金	△85	—
流動資産合計	6,965,282	6,774,093
固定資産		
有形固定資産	※2 32,169	※2 30,991
無形固定資産		
のれん	862,919	952,161
ソフトウェア	174,691	171,348
その他	19,706	47,071
無形固定資産合計	1,057,317	1,170,582
投資その他の資産		
投資有価証券	67,143	63,696
繰延税金資産	4,548	6,613
その他	236,159	228,294
投資その他の資産合計	307,852	298,604
固定資産合計	1,397,338	1,500,178
繰延資産		
株式交付費	610	152
繰延資産合計	610	152
資産合計	8,363,231	8,274,424

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	73,087	46,047
未払金	188,197	155,752
未払法人税等	220,893	139,689
未払消費税等	30,267	18,542
その他	47,642	22,538
流動負債合計	560,088	382,570
固定負債		
リース債務	2,058	1,567
固定負債合計	2,058	1,567
負債合計	562,146	384,138
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,231,322	3,231,322
利益剰余金	2,518,463	2,691,276
自己株式	△178,447	△178,447
株主資本合計	7,686,959	7,859,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,390	18,070
為替換算調整勘定	1,900	10,372
その他の包括利益累計額合計	13,290	28,443
少数株主持分	100,834	2,070
純資産合計	7,801,085	7,890,286
負債純資産合計	8,363,231	8,274,424

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,943,611	2,823,792
売上原価	1,019,742	1,458,695
売上総利益	923,869	1,365,096
販売費及び一般管理費	※1 442,789	※1 662,898
営業利益	481,079	702,197
営業外収益		
受取利息	70,184	63,933
受取配当金	10	10
為替差益	538	—
その他	2,130	2,834
営業外収益合計	72,864	66,778
営業外費用		
支払利息	26	77
為替差損	—	2,253
株式交付費	458	458
自己株式取得費用	313	—
その他	1,067	226
営業外費用合計	1,866	3,016
経常利益	552,078	765,959
特別損失		
定期預金中途解約違約金	3,146	—
特別損失合計	3,146	—
税金等調整前四半期純利益	548,932	765,959
法人税、住民税及び事業税	193,805	308,909
法人税等調整額	21,379	5,910
法人税等合計	215,184	314,820
少数株主損益調整前四半期純利益	333,747	451,139
少数株主利益	4,452	2,777
四半期純利益	329,294	448,362

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	333,747	451,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,602	6,680
為替換算調整勘定	△335	8,472
その他の包括利益合計	4,266	15,152
四半期包括利益	338,013	466,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	333,449	463,684
少数株主に係る四半期包括利益	4,564	2,608

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社グループは、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、従来、定率法（ただし、一部の海外連結子会社は定額法）を採用していましたが、親会社の連結決算上の会計処理と統一するため、第1四半期連結会計期間から定額法に変更しております。

これらの変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
仕掛品	159千円	3,766千円
貯蔵品	5,119千円	6,231千円

※2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
	217,788千円	223,000千円

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
従業員給与	127,328千円	220,436千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
減価償却費	81,323千円	69,739千円
のれんの償却額	15,224千円	38,997千円

(株主資本等関係)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年5月22日 取締役会	普通株式	利益剰余金	246,887	900	平成24年3月31日	平成24年6月1日

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年5月23日 取締役会	普通株式	利益剰余金	274,128	1,000	平成25年3月31日	平成25年6月3日

(注)平成25年7月1日付をもって1株を300株に株式分割いたしました。前連結会計年度の期首(平成24年4月1日)に当該株式分割を行ったと仮定した場合、1株当たり配当額は、前第3四半期連結累計期間3円、当第3四半期連結累計期間3円33銭であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	四半期連結 損益計算書 計上額
	ファイナンシ ヤル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,695,060	248,551	1,943,611	—	1,943,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,470	—	27,470	△27,470	—
計	1,722,530	248,551	1,971,081	△27,470	1,943,611
セグメント利益	434,566	46,620	481,187	△107	481,079

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	四半期連結 損益計算書 計上額
	ファイナンシ ヤル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,049,440	774,351	2,823,792	—	2,823,792
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,354	—	19,354	△19,354	—
計	2,068,794	774,351	2,843,146	△19,354	2,823,792
セグメント利益	585,869	116,434	702,303	△106	702,197

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する項）
（単位：千円）

売上高	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	1,971,081	2,843,146
セグメント間取引消去	△27,470	△19,354
四半期連結損益計算書の売上高	1,943,611	2,823,792

セグメント利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	481,187	702,303
セグメント間取引消去	△107	△106
四半期連結損益計算書の営業利益	481,079	702,197

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

平成25年5月24日に、子会社SBIサーチナ株式会社の株式を追加取得し、完全子会社といたしました。それに伴い、のれんを128,239千円計上いたしました。当該のれんの報告セグメントは、ファイナンシャル・サービス事業であります。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
(1) 1株当たり四半期純利益金額	4円1銭	5円45銭
（算定上の基礎）		
四半期純利益金額（千円）	329,294	448,362
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額（千円）	329,294	448,362
普通株式の期中平均株式数（株）	82,071,624	82,238,400
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものではありません。		

（注） 当社は、平成25年7月1日付で株式1株につき300株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。